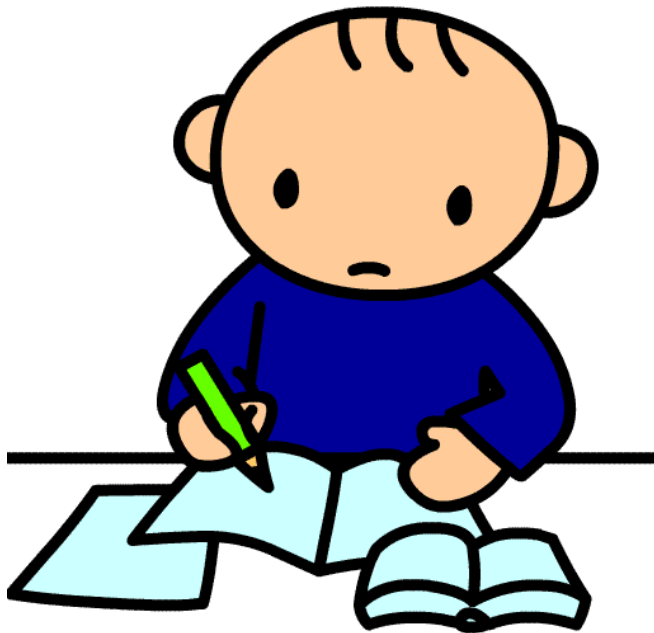


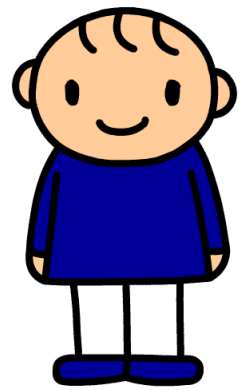
学習の自立を目指したiPadの活用

学校（個別・グループ・学級集団）と家庭との連携



大阪狭山市立南第一小学校 宮本直美
上田直希

児童の事前の様子

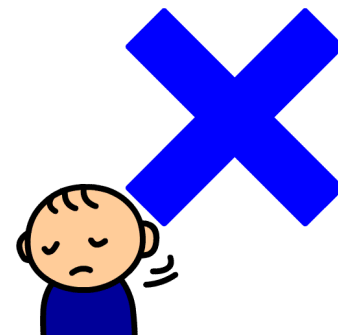


1. 聞いたことを覚えたり理解することが得意
2. 漢字を読むことが苦手⇒文章を読むことが難しい
3. 文字を大きく・行間をあける⇒読み間違いが少ない
4. 細部を見ることが苦手⇒助詞の見落とししや読み間違い
⇒特殊音節の読み間違い
5. 微細な動きが苦手⇒複雑な漢字は正確に書き写せない
6. テストの問題文を教師が読む⇒正答率が上がる
7. ボディイメージの弱さ⇒粗大運動・動きの模倣が苦手

昨年度は . . .

- 漢字学習 (プリント)

「書く」 ⇒ 書きたくない
⇒ 書き直しも嫌



- 教科書の音読 (マルチメディアデイジー教科書)
「読む」 ⇒ PCで読む (操作は教師)



教師主導

● 運動会

お手本通りの体勢が取りにくい

⇒お手本を見せる

⇒口で説明する

⇒お手本通りの体勢にさせる

教師主導

○一生懸命だが、お手本の体勢と異なる

○異なっていることに気がつかない

受け身の学習 ⇒ 自立した学習へ

「学習の自立を目指して」～iPadの活用

①マルチメディアディジェー教科書使用

【1・2・3・4・5（6）への支援】



②漢字学習「そらがき・筆順辞典・ゆびドリル」

【2・4・5への支援】



③カメラ（ビデオ）機能の活用

【7への支援】



「学習の自立を目指して」～iPadの活用

①マルチメディアディジー教科書使用

【1・2・3・4・5（6）への支援】



②漢字学習（読み・書き・筆順辞典・ゆびドリル）

1. 聞いたことを覚えたり理解することが得意
2. 漢字を読むことが苦手
3. 文字を大きく・行間をあける
4. 細部を見るのが苦手
5. 微細な動きが苦手
6. テストの問題文を教師が読むと正答率が上がる

①ボイス オブ デイジー



個別指導（音読）

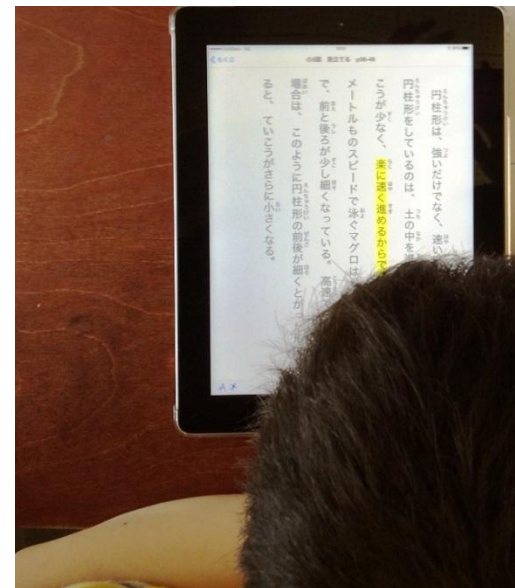
- **自分で**操作

⇒読めない所は**繰り返し**iPadに読み上げさせる。

ある程度覚えてから読む



教科書で読む

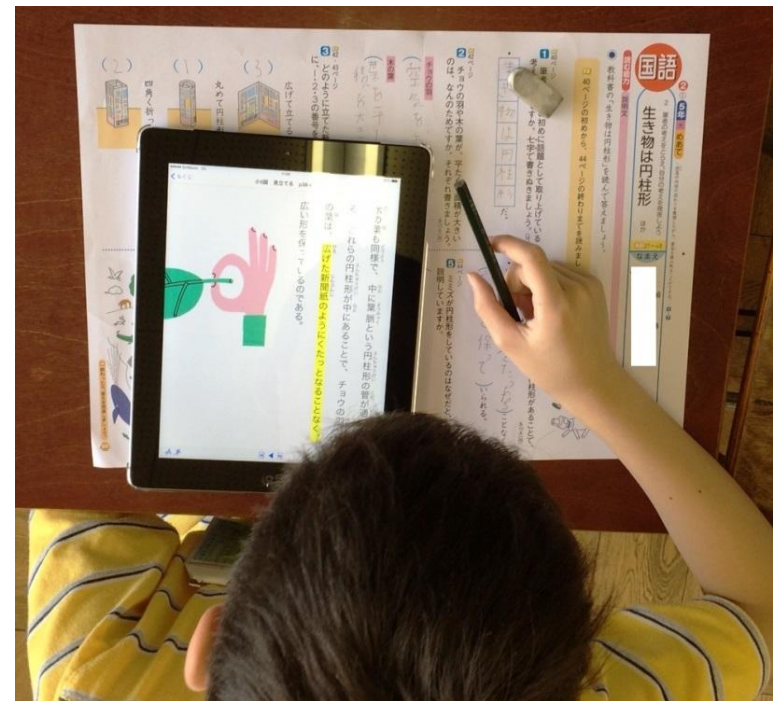


個別指導 (テスト)

- **自分で**操作

⇒ テストに関係のあると思う文章を、
繰り返しiPadに読み上げさせる

⇒ 拡大して書き写す



家庭での活用

【ねらい】

「音読テストで読む場所を練習する」

「iPadの操作に慣れる」

▶ iPadを使用する時のルール

iPadのやくそく

1. お母さんに言ってから使います。
2. はじめの画面を使いましょう。
3. iPadは一日30分まで使えます。

機能制限

約束の確認

保護者が管理

家庭での活用

- ・ 学級で行う音読テスト練習のために使用。
- ・ 音読テストの箇所「しおり」
⇒ **自分で**操作するため

タッチすると、設定した言葉から読み上げる機能

The screenshot shows a digital reading application interface. At the top, there are navigation options: a back arrow with '本だな' (Bookshelf), 'もくじ' (Table of Contents), and '再生' (Play). Below this, a book cover is displayed with the title '小5国 今も昔も p49-59' and the publisher '光村図書出版'. A red arrow points from a callout box to a blue button labeled 'しおり' (Bookmark), which is circled in red. To the right of the 'しおり' button is a '編集' (Edit) button. Below the book information, there is a list of items with tags, including '1 竹取物語たけとりものがたり' and '2 その竹たけの中なかに、', both dated '2014/07/04 5:15'.

「学習の自立を目指して」～iPadの活用

- ①マルチメディアデジタル教科書使用
【1・2・3・4・（5）への支援】



- ②漢字学習「そらがき・筆順辞典・ゆびドリル」
【2・4・5への支援】



- 2. 漢字を読むことが苦手
- 4. 細部を見ることが苦手
- 5. 微細な動きが苦手

活用



②漢字学習「ゆびドリル：漢字」



個別指導

i : 漢字の復習時に使用

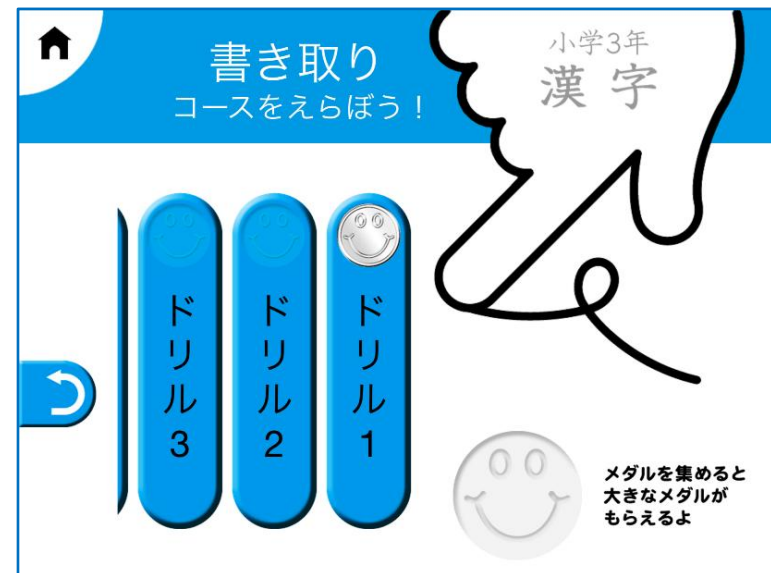
- ・筆順通り書かないと正解にならない
- ・ワンセット4問
- ・正解でメダルがもらえる

⇒落ち着いて丁寧に書くようになる

⇒紙に書くよりも
たくさん問題に
取り組む



自ら進んで書く



②漢字学習 「筆順辞典」



個別指導

- ・ 筆順が赤色で提示され視覚的に分かりやすい
- ・ タッチするだけで書き順が提示
⇒ 繰り返しタッチして書き順を確認



自分で正確に書く



②漢字学習「そらがき」



グループ指導

ii : 学年相当の漢字学習

- ・ 「筆順」や「とめ・はね・はらい」の
チェック

⇒ 適当だった筆順が正しい筆順に

⇒ とめ・はね・はらいができるように

②漢字学習「そらがき」



学習の様子

やりなおしの場合



2画目の形が
ちがう！！

オッケーの場合



やったー！
〇もらえた♪

〇がもらえる

⇒とめ・はね・はらい・筆順に気をつけてかく

「学習の自立を目指して」～iPadの活用

- ①マルチメディアデジタル教科書使用
【1・2・3・4・5（6）への支援】



- ②漢字学習「そらがき・筆順辞典・ゆびドリル」

7. ボディイメージの弱さ



- ③カメラ（ビデオ）機能の活用
【7への支援】



③カメラ・ビデオ機能の活用

個別指導

運動会での指導

<今年度>

お手本通りの体勢をとるために

⇒自分の姿を確認する（カメラ・ビデオ）

⇒カメラ・ビデオでの説明

⇒体の芯を強くする

○自分の姿に気づかせる

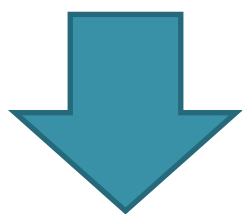
○体を強くする

③カメラ・ビデオ機能の活用

▶組体に必要な力を養う

正しい姿勢がとれない

身体を支えることができない



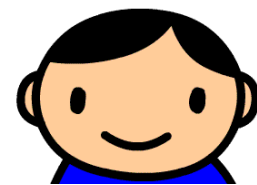
体幹トレーニング

⇒正しい姿勢をビデオやカメラで見せる

お手本通りの姿勢をまねる

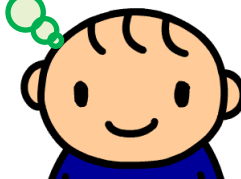
・ トレーニングメニュー

個別指導の時間に、3回/1W(1ヵ月)実施



体がまっすぐにキープ
できているね!

そうなんだ...



家庭での活用

【ねらい】

「保護者に頑張っている姿を見てもらう」

「一人でトレーニングする」

・ 毎日の宿題

家庭でトレーニングできるようにシートを準備

トレーニング表

①継続は力なり！毎日がんばろう！
②体がしんどい時は、少なくていいのでやりましょう！
③正しい姿勢で行いましょう！

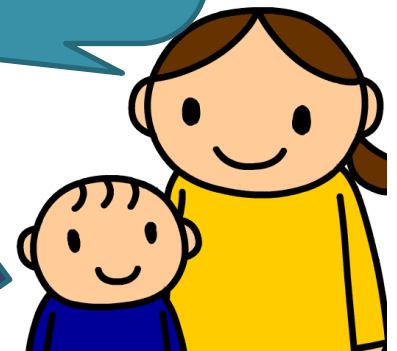
日付	種筋		背筋		腕		チェック		
	番号	回数・秒数	番号	回数・秒数	番号	回数・秒数			
例)4月7日	①	10×3	②	10×3	③	3×3	④	5×3	☆
5月1日									
5月2日									
5月3日									
5月4日									
5月5日									
5月6日									
5月7日									
5月8日									
5月9日									
5月10日									
5月11日									
5月12日									
5月13日									
5月14日									

「一生懸命練習してるね」

- ・ 様子がよくわかる
- ・ しっかりやっているようで安心。

「がんばってるよ」

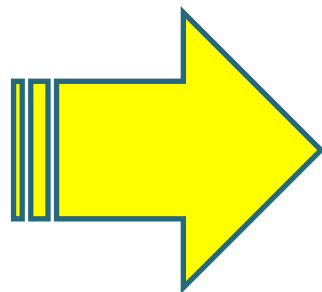
- ・ 繰り返し見る



体幹トレーニング

▶効果

- ・体がまっすぐ
- ・指先まで力が入る
- ・不安定な場所での体の静止



③カメラ（ビデオ）機能の活用

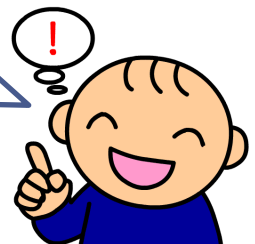
学級指導

- ピラミッドの動き
- 姿勢を確認

できないことを想定
⇒ 1回目でできた。



ひじはまっすぐ！
からだもまっすぐ！



③カメラ（ビデオ）機能の活用

- 波の動きの確認

- 16拍間で一つの波を表現。
- 絶えず動いていると綺麗な波が表現できる。

⇒ 波の動きが止まってしまう子が多い。

⇒ ビデオを使い、自分の動きを確認。



③カメラ（ビデオ）機能の活用



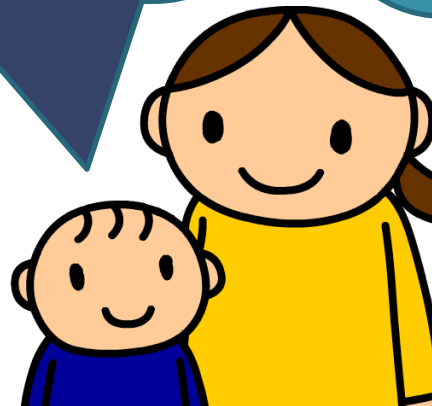
運動会を終えて . . .

- 児童から

最初はこわいし、ダンスが分からなかった . . .
運動会前はドキドキした。
組体が出来たからうれしい。

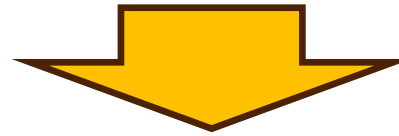
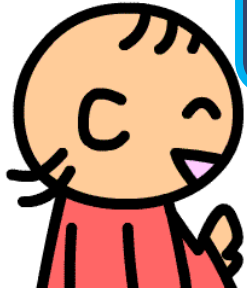
- 保護者から

例年と異なり、みんなに交じって、みんなと一緒に行動できていた。
先生についてもらわなくても、一人で行動していた。成長を感じる。



③カメラ・ビデオ機能の活用

良い持ち方や姿勢の時の写真を提示



自然と良い持ち方や姿勢になる

○姿勢

○鉛筆の持ち方



本人に提示



本人に提示

「学習の自立」を支える基礎的な支援

▷ 目のトレーニング

【2・4への支援】

▷ 集中トレーニング

【2・4・5への支援】

▷ M I M指導【4への支援】

▷ 体幹トレーニング【7への支援】

▷ 左右交差運動【7への支援】

2.漢字を読むことが苦手

4.細部を見ることが苦手

5.微細な動きが苦手

7.ボディイメージの弱さ

児童の変容

- 読む

⇒iPadで読み上げをして練習することで自信をもって読む。

他の本（怖い話）も読みたい。

- 書く

⇒「とめ」「はね」「はらい」ができるようになってきている。

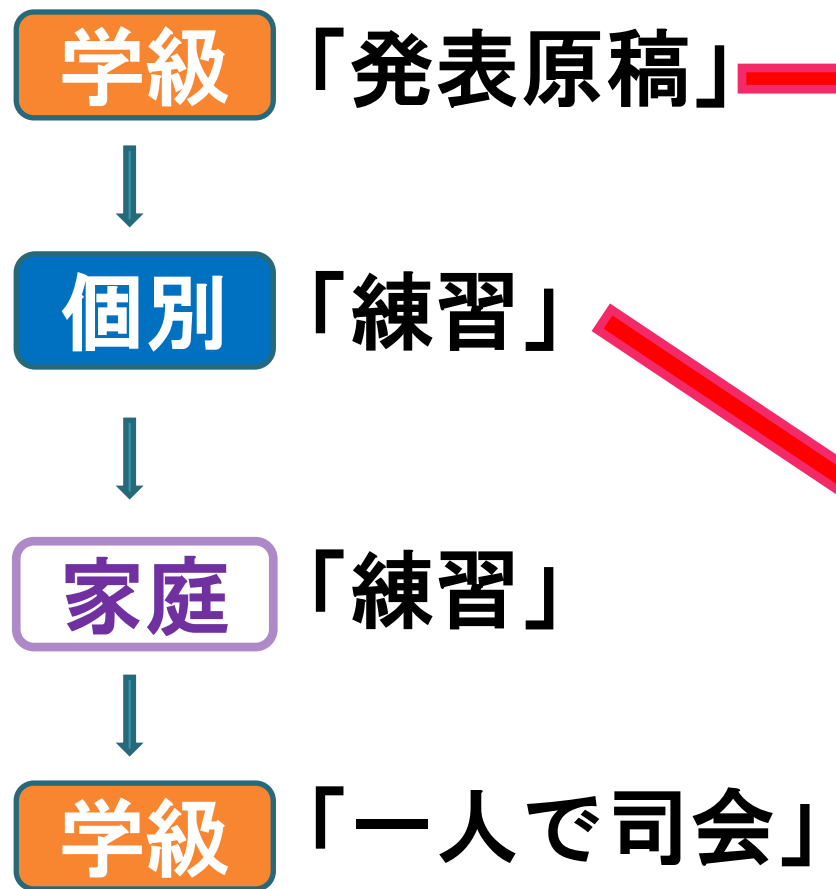
書く姿勢がよくなった。

正しい持ち方をしようとし、筆圧が増してきた。

学期末のうれしい変容



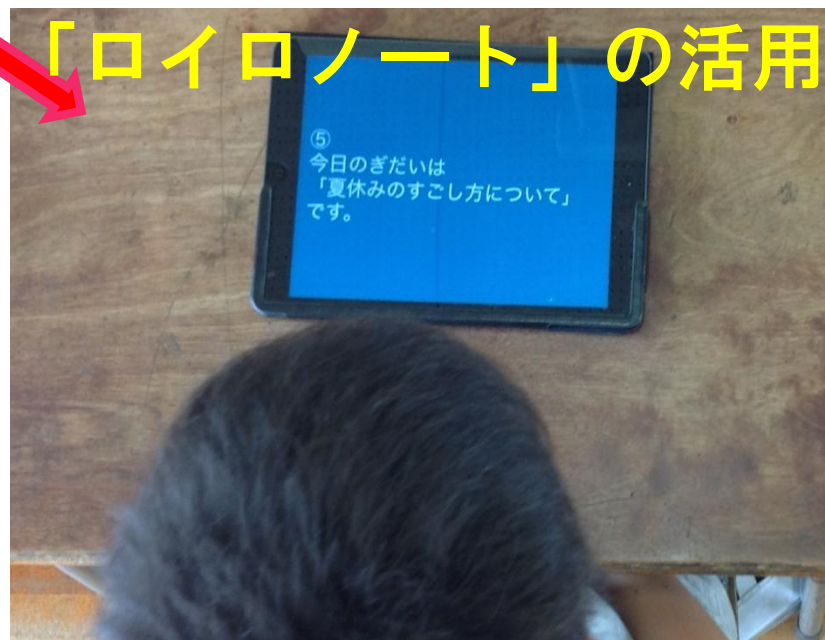
● 一人で学級会の司会



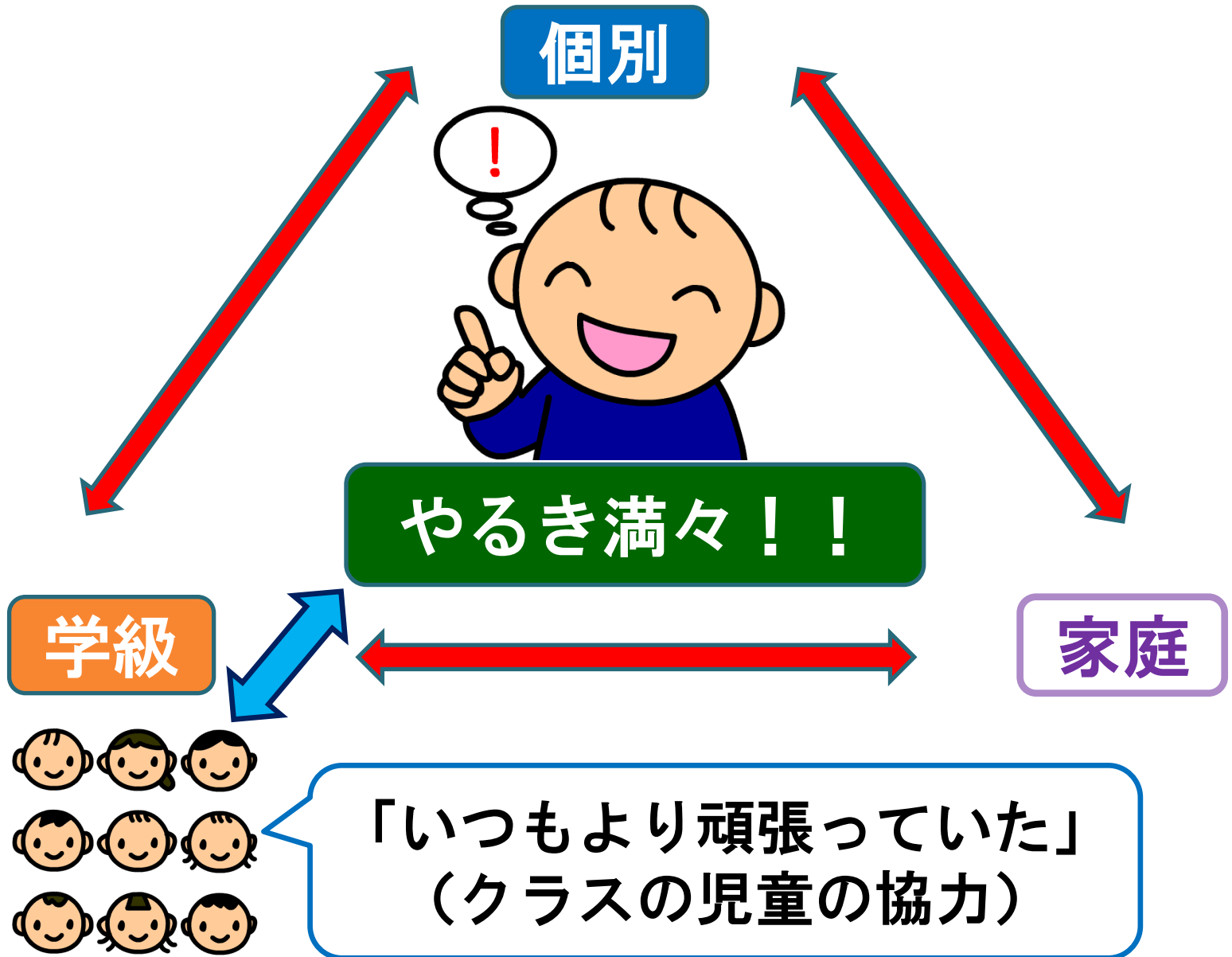
★7月15日(火)の5時間目に行います(・U・)ノ

- ①黒板書記こくばんしやくとノート書記ノートしやくを決めます。
- ②黒板書記こくばんしやくは2名めいです。やってくれる人ひとはいませんか？
- ③ノート書記ノートしやくは1名めいです。やってくれる人ひとはいませんか？
- ④起立すりつ。気きをつけ。第13回学級会だいいちさんがくきゅうかいを始めはじめます。着席ちゃくせき。
- ⑤今日の議題ぎだいいは「夏休みなつやすみの過ごし方すごしかたについて」です。

「ロイロノート」の活用



学期末のうれしい変容



今後の課題

- 思いを伝え合う ⇒ 双方向の伝え合い

- 学級での活用

- 総合での活用
- 図書時間

iBook × ⇒ Kindle ?

- 臨海学校の事前指導

- 自分一人でテストができるように



- **じっくり落ち着いて操作することが苦手**
 - ⇒ iPadが反応するまで待てずに、何回もタップを繰り返す
 - ⇒ 画面に不用意に触る
 - ⇒ **アクセスガイドの使用**
 - ⇒ **ルールの徹底**

ご清聴ありがとうございました

